

補正予算 気になる中身をピックアップ!

物価高騰重点支援給付金事業

4293万円



- ・物価高騰支援給付金 4270万円
- ・非課税世帯に対する支援給付金に係る経費



国から指定されている事業で、1世帯当たり7万円の給付。

公共交通事業

235万円



- ・デマンド型乗合タクシー運行補助金等 220万円
- ・山交待合所の除雪委託料 15万円



デマンド型乗合の利用回数増加に伴う、運行補助金の増加に係る経費。

農業集落排水事業（一般会計）

158万円



- ・農業集落排水事業費 富田処理場と堀内処理場の統合計画書作成に係る業務委託の経費



供用開始から30年経過した富田美水センター。

全議案の採決結果は6ページに掲載

第3回臨時会

10月31日

12月定例会

12月5日～7日

一般会計補正予算8040万円

物価高騰重点支援給付事業等

12月定例会は、12月5日から7日までの3日間の日程で開かれました。一般質問では6名の議員が登壇し、町政運営や将来の展望をたどりました。（質問は8～13ページに掲載）町長提出案件は、令和5年度一般会計補正予算（第5号）、令和5年度国民健康保険特別会計事業勘定補正予算（第1号）、令和5年度介護保険特別会計事業勘定補

正予算（第2号）、令和5年度農業集落排水特別会計補正予算（第1号）、令和5年度公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）、令和5年度水道事業会計補正予算（第2号）、条例の一部を改正する条例の制定4件の全10議案のすべてが原案どおり可決されました。



「年頭によせて」

舟形町議会議長 斎藤 好彦

明けましておめでとうございます
謹んで新春をお祝い申し上げます

町民の皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、議会運営及び議会活動に對しまして、ご理解とご支援を賜り心より感謝と御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、四月に舟形町議会議員選挙が八年ぶりに執行され、新たな議員構成でスタートしました。しかしながら政治への関心の低さが投票率の低下、なり手不足という課題を残してしまいました。五月には新型コロナウイルス感染症の位置づけが2類から5類に引き下げられ、生活様式もコロナ以前に戻りつつありますが、コロナの感染拡大によりモノやサービスの提供が滞ったことや、ロシアによるウクライナ侵略の終息が見えず物価高騰が家計を脅かしました。

また、地球温暖化により例年になく暑い日がつづき、農業が基幹産業の当町にとりまして大打撃となり深刻な事態となりました。

新年を迎え、コロナという歴史的な出来事に終止符が打たれ、一日も早い日本経済の再生、立て直しの年になることを願うところであります。

こうした厳しい状況のなかではありますが、議会に課せられた責務をしっかりと果たして行くために、町民に開かれた議会をめざし、自ら独自の政策立案や政策提言を行い、社会情勢の変化等を踏まえながら、議員一丸となって課題解決に取り組みで参りますので、今後なお一層のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が町民の皆様にとりまして、穏やかで幸多き年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

事務局長	大場 正江	事務局長	相馬 広志	議員	伊藤 廣好	議員	叶内 昌樹	議員	荒澤 広光	議員	伊藤 欽一	議員	小国 浩文	議員	石山 和春	議員	奥山 謙三	議員	八鍬 太	副議長	佐藤 広幸	議長	斎藤 好彦
------	-------	------	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	------	-----	-------	----	-------